

2019年9月27日
大阪府住宅供給公社

“子育てに優しい”公社賃貸住宅建設！ ～池田市と連携した新しいまちづくり～

大阪府内で賃貸住宅の提供などの事業を行う大阪府住宅供給公社(本社：大阪市中央区、理事長：堤 勇二、以下、公社)は、石橋西団地（池田市、1958年築）の建替えにかかる事業提案競技を行い、この度、最優秀作品が決定しましたのでお知らせします。

今後は、2021年春頃の建物完成をめざし実施設計を進め、工事に着手していきます。



建替後の石橋西団地の外観イメージ

公社では、団地の特性・耐震性に応じて既存ストックの建替えや耐震改修、住戸リノベーション等を行っており、建替えにあたっては、建設年度の古い団地や耐震性の低い団地から優先的に取り組んでいます。

今回建替えを行う石橋西団地は、エレベーターやバルコニーが無く、築約60年の経過とともに間取りや設備面が現代の住まいのニーズに対応していないため、近接する石橋団地（1956年築）及び神田町団地（1959年築）との集約を含めた建替事業を行います。

これに伴い、公募による事業提案競技を行った結果、「シマ・大勝特定建設工事共同企業体」の提案を最優秀作品として選定しました。

特長

- 地域の子育て親子の交流、相談、援助、情報提供の場として、池田市と連携して「**地域子育て支援事業所**」を設置し、子育て世帯の孤独感や不安感を解消すると共に、子育て世帯同士のコミュニティ醸成を図ります。
- 一定の揺れを感知した場合、自動的にブレーカーを落として通電を遮断する**感震ブレーカー**やオートロック、宅配ボックス、Wi-Fiなど安全・安心・快適な設備を標準装備とします。

※事業提案競技の選定結果の詳細は、こちらからご覧いただけます。

https://www.osaka-kousha.or.jp/x-whatsnew/2019-03-22_ishibashiNishi/kekka.html



■選定理由（抜粋）

屋根のあるデッキテラスを介して、住棟と子育て支援事業所を配置し、子育て支援事業所は開発公園とともに交流を創出する「パークプラザ」として一体的に利用できる提案でした。

特に子育て支援事業所のシンボリックな屋根形状や上部に設けられた採光のための高窓により、明るい場所で子どもと触れ合うことを意識した意欲的な提案でした。住戸プランについても連続した3戸の住戸を2戸に変更できる水廻りの配置により時代の変遷によるニーズの変化などに将来対応できる可変性についての提案も評価されました。

■建替計画の概要

総戸数	: 56戸（1棟）
構造	: 鉄骨造 5階建
敷地面積	: 3,139.85㎡（開発公園含む）
建築面積	: 1,112.37㎡
延床面積	: 2,834.34㎡（容積対象）
住戸プラン	: 40㎡型 1LDK、50㎡型 2LDK

■今後の予定

- ・2021年春頃 : 建物完成、入居開始

■石橋西団地（現況）概要

所在地	: 池田市豊島北1丁目4番
総戸数	: 96戸（計4棟）
構造	: 鉄筋コンクリート造 4階建
築年月	: 1958年2月
敷地面積	: 5,370.73㎡
アクセス	: 阪急宝塚線「石橋」駅から徒歩約15分

◆大阪府住宅供給公社概要

代表者	: 理事長 堤 勇二
所在地	: 大阪市中央区今橋2丁目3番21号
創業	: 1950年6月
事業内容	: 賃貸住宅の管理事業、宅地管理事業、府営住宅の指定管理業務等
基本金	: 3,100万円（全額大阪府出資）
公社WEBサイト	: https://www.osaka-kousha.or.jp/



公社は、国連目標であり、2025年大阪・関西万博が達成目標に掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」の実現を目指しています。とりわけ、SDGs目標11「住み続けられるまちづくりを」及び目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の実現に向けて事業展開を行っており、関係機関と連携して様々な取組みを進めています。

※本資料はインターネット配信サービス「PRTIMES」、大阪府政記者会、大阪建設記者クラブ、豊中記者クラブに配布しています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 企画室 経営企画課

広報戦略グループ 担当：田中・小原（おはら）

Tel：06-6203-5450 携帯：070-4561-3634 FAX：06-6203-7184

E-mail：kikaku5450@osaka-kousha.or.jp